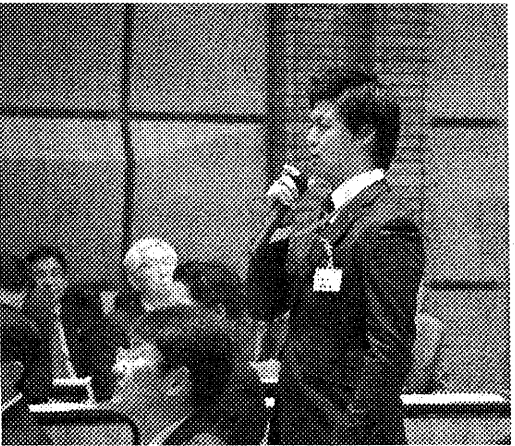


# 若手商業者 欧州視察へ

横浜で結団式

県内の若手商業者が欧州を訪れ、視察や交流を行う。県商業従業者海外派遣団の結団式が29日、横浜市西区で開かれた。写真。国際的視野を持つリーダー育成と、県内商業の振興を目指し、



県とはまぎん産業振興財団の共催で、今回で25回目。

小売業や飲食業などの従業員ら計13人が11月17日から24日まで、イタリアとドイツを訪問。現地の商業者と意見交換し、レストランやスーパー、食品工場などを視察する。

同財団の大矢泰好理事長（横浜銀行頭取）は「視察研修を通じて、幅広い体験や新しい発見を得られると、思っている。若い感性と強い意志を持って課題に取り組んでほしい」と激励。団員らは「ヨーロッパと日本では文化や環境も違う。現地の人たちから多くのことを学びたい」と決意を語った。

（経済部）